

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和5年11月21日(2023.11.21)

【公開番号】特開2023-52795(P2023-52795A)

【公開日】令和5年4月12日(2023.4.12)

【年通号数】公開公報(特許)2023-068

【出願番号】特願2023-12940(P2023-12940)

【国際特許分類】

G 02 C 7/02(2006.01)

10

G 02 C 7/10(2006.01)

G 02 B 5/28(2006.01)

【F I】

G 02 C 7/02

G 02 C 7/10

G 02 B 5/28

【手続補正書】

【提出日】令和5年11月13日(2023.11.13)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

レンズ基材と、前記レンズ基材の一方の表面上に位置する多層膜と、前記レンズ基材の他方の表面上に位置する多層膜と、を含む眼鏡レンズであって、

前記眼鏡レンズの一方の表面において測定される380～500nmの波長域における平均反射率は、10.00%以上であり、

他方の表面において測定される380～500nmの波長域における平均反射率は5.00%以下であり、

400～780nmの波長域の全域において、前記眼鏡レンズの少なくとも一方の表面において測定される反射率は、5.00%以下であり、

前記眼鏡レンズの380～500nmの波長域における平均反射率が10.00%以上である表面において測定される430～450nmの波長域における平均反射率1は、12.00%以上であり、

前記平均反射率1と460～480nmの波長域における平均反射率2との差分(平均反射率1-平均反射率2)は、10.00%以上であり、かつ

前記眼鏡レンズの少なくとも一方の表面において測定される視感反射率は、0.10%以上1.80%以下である眼鏡レンズ。

【請求項2】

500nm超以上780nm以下の波長域の全域において、前記眼鏡レンズの一方の表面において測定される反射率および他方の表面において測定される反射率は、いずれも5.00%以下である、請求項1に記載の眼鏡レンズ。

【請求項3】

請求項1または2に記載の眼鏡レンズを備えた眼鏡。

40

50